

第15回

クリエイティブCafé

「文化庁移転とこれからの文化政策」

平成28年3月に文化庁の京都移転が決まりました。ここ京都では、和食の伝統や町家の保存再生、文化財を活用した観光等、くらしの文化とともに創造的なまちづくりが進められてきました。

文化庁の移転が決まった今、その歴史的な意義を考えるとともに、京都をはじめ関西の住民、事業者、行政等それぞれがどのようにこの大きな転換を受け止め、日本の文化政策を発展させるかを参加者みんなで話し合います。



ゲスト

京都府立大学
副学長・和食文化研究センター長
宗田好史

ゲスト

国際日本文化研究センター准教授
佐野真由子

コーディネーター

文化庁文化芸術創造都市振興室長
佐々木雅幸

日 時:2016年7月21日(木) 18:30~20:30

会 場:京都府立大学稲盛記念会館 2階 会議室
(京都市左京区下鴨半木町1-5)

定 員: 40名

会 費: 2,000円(ドリンク+軽食)

* 交流会を1Fたまごカフェで開催します。

クリエイティブCaféとは

関西でまちづくり、文化や産業などの様々な分野で、悩みを抱えながら、現場で日々奮闘している人たちが集まり、自由に語り、聴くことを丁寧に積み重ね、新たな創造へつなげるプラットフォームを形成し、課題解決を目指します。2014年度から文化庁文化芸術創造都市振興室が事務局を担当しています。

主催:文化庁文化芸術創造都市振興室
共催:京都府立大学京都政策研究センター

プロフィール

■宗田好史

京都府立大学副学長、和食文化研究センター長、大学院生命環境科学研究科教授、工学博士。法政大学工学部建築学科卒業、同大学院を経て、イタリア、ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市・地域計画学専攻、歴史的都市保存計画、景観計画の研究。京都大学工学博士。1988年国際連合地域開発センター主任研究員、1993年京都府立大学。東京文化財研究所客員研究員、国立民族学博物館共同研究員などを歴任。国際記念物遺産会議理事、国土交通省社会資本整備審議会委員、内閣府稼働資産保存検討委員会委員、他、多くの自治体で都市計画審議会委員等。主著に、『南イタリアの集落』、『まちづくりの科学』、『にぎわいを呼ぶイタリアのまちづくり—歴史的環境と商業政策』、『ビクター産業に進路をとれ—日本・都市再生への提言』他多数。



■佐野真由子

国際日本文化研究センター准教授。ケンブリッジ大学国際関係論専攻MPhil課程修了、東京大学博士(学術)。国際交流基金、UNESCO本部勤務、静岡文化芸術大学文化政策学部准教授等を経て、2010年より現職。現在、京都文化芸術都市創生審議会委員・同政策部会長。「外交の文化史」をキーワードとする研究と、文化政策分野における実践との両立をめざして活動している。主著に、『オールコックの江戸—初代英国公使が見た幕末日本』、『幕末外交儀礼の研究—欧米外交官たちの將軍拜謁』、編著に『万国博覧会と人間の歴史』他がある。



■佐々木雅幸

文化庁文化芸術創造都市振興室長、同志社大学経済学部特別客員教授。京都大学大学院経済学研究科博士課程修了、京都大学博士(経済学)。金沢大学経済学部教授、立命館大学政策科学部教授、大阪市立大学大学院創造都市研究科教授などを経て、2014年から現職。創造都市ネットワーク日本の顧問も務める。2008年度から2010年度まで、文化経済学会<日本>会長、2010年に国際学術雑誌City, Culture & Society (Elsevierから刊行)を創刊し、5年間編集長を務めた。主著に、『創造都市の経済学』『創造都市への挑戦』、編著に『創造農村』『創造都市への展望』他多数。



【申込締切 7月11日(月)】

参加ご希望の方は、以下の内容をメールでお知らせください。

①氏名 ②所属 ③E-mailアドレス

【お申込み・お問合せ】

文化庁文化芸術創造都市振興室

t-yabego@mail.pref.kyoto.jp

t-nakajima42@mail.pref.kyoto.jp

会場案内

京都府立大学稲盛記念会館



- JR京都駅、阪急烏丸駅から
地下鉄烏丸線「北山」下車 1番出口から南へ徒歩7分
- 京阪出町柳駅から
市バス 1系統「府立大学前」下車 徒歩5分
- JR二条駅から
市バス 206系統「府立大学前」下車 徒歩5分

※自転車・バイクの方は京都府立大学の駐輪場をご利用ください。
自動車はご遠慮ください。